

平成28年度一般会計当初予算 239億9,000万円

平成28年第1回つがる市議会定例会において、平成28年度つがる市一般会計当初予算が可決されました。平成28年度一般会計の予算規模は、過去最大の239億9,000万円で、前年度当初予算に比べて23億3,000万円（10.8%）の増となっています。

私たちの暮らしに活かされる平成28年度当初予算を紹介します。

一般会計予算を市民1人あたりにすると
69万8,867円

平成28年3月1日現在の人口34,327人で計算したものです。

| 目的別 | 金額 | 目的別 | 金額 |
|--------|-----------|-----|----------|
| 民生費 | 19万6,876円 | 衛生費 | 7万9,356円 |
| 公債費 | 9万6,249円 | 消防費 | 4万1,021円 |
| 教育費 | 9万4,462円 | 議会費 | 5,964円 |
| 土木費 | 7万5,206円 | 商工費 | 4,646円 |
| 総務費 | 5万2,177円 | 予備費 | 1,457円 |
| 農林水産業費 | 5万877円 | 労働費 | 576円 |

用語の説明

歳入

■使用料および手数料

市の施設の使用料や住民票などを交付したときの手数料など

■繰入金

一般会計、特別会計、基金の間で相互に運用されるお金

■地方交付税

地方自治体ごとの財政運営の均衡をとるため国から交付されるお金

■市債

市が事業を進めるため、国や銀行などから借りるお金

■国庫支出金

特定の目的の財源として国から交付されるお金

■県支出金

特定の目的の財源として県から交付されるお金

■地方消費税交付金

市民の皆さんが納めた消費税の一部を財源として国から交付されるお金

■地方譲与税

一度国税として徴収され、その後市町村に分配されるお金

歳出

■民生費

福祉や年金、医療、保育所運営などに使われるお金

■公債費

市の借入金（市債）の元金や利子の償還に使われるお金

■教育費

小中学校の運営や教育、文化、スポーツの振興などに使われるお金

■衛生費

各種健（検）診や予防接種などの保健関係、ゴミやし尿の処理などに使われるお金

■土木費

道路や公園の維持補修や整備のために使われるお金

■総務費

全般的な管理業務や財政、財産管理、徴税、選挙などに使われるお金

■農林水産業費

農林水産業の振興や農道などの整備に使われるお金

■消防費

消防、防災、災害対策などに使われるお金

■議会費

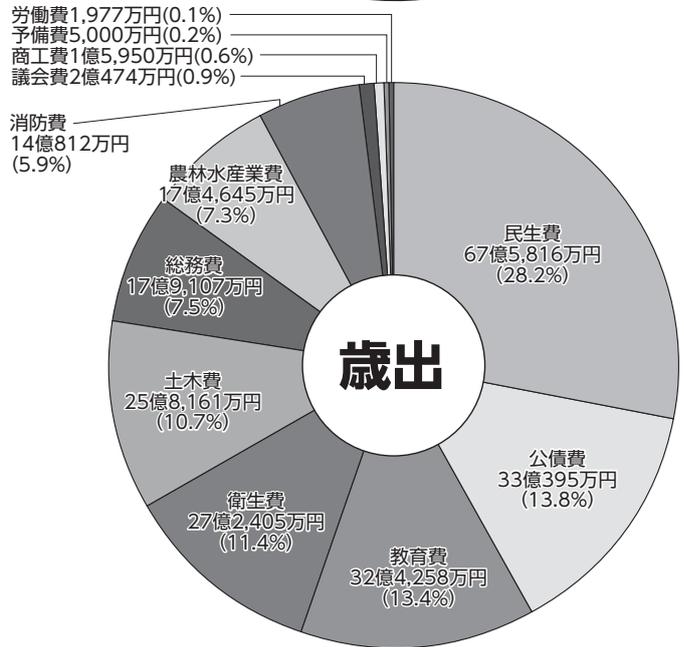
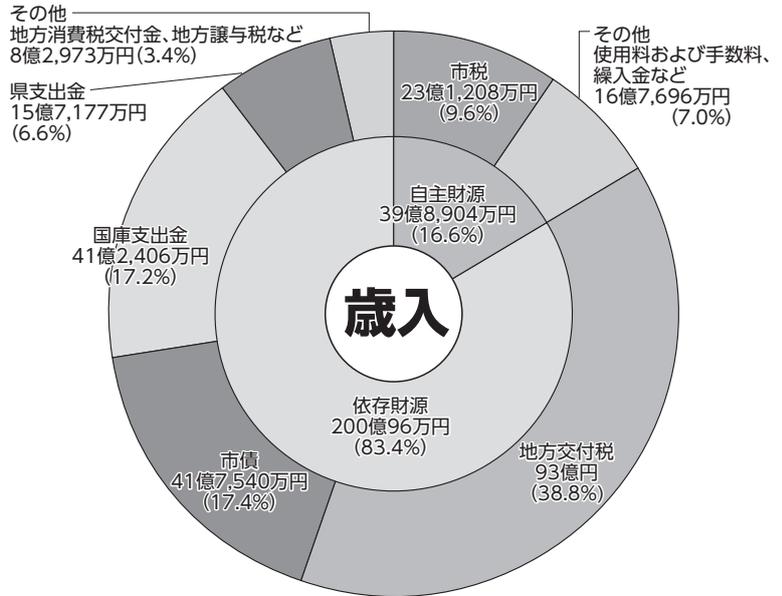
市議会の運営のために使われるお金

■商工費

商工業や観光の振興に使われるお金

■労働費

雇用の安定のために使われるお金



会計別当初予算額

(△は減)

| 区分 | 平成28年度 | 平成27年度 | 増減率 |
|----------|--------------|---------------|------|
| 一般会計 | 239億9,000万円 | 216億6,000万円 | 10.8 |
| 特別会計 | 125億45万3千円 | 125億3,206万4千円 | △0.3 |
| 農業集落排水事業 | 6億4,033万2千円 | 6億4,249万6千円 | △0.3 |
| 公共下水道事業 | 7億4,385万6千円 | 6億6,110万3千円 | 12.5 |
| 国民健康保険 | 61億8,332万7千円 | 63億236万8千円 | △1.9 |
| 後期高齢者医療 | 6億6,011万7千円 | 6億6,308万3千円 | △0.4 |
| 介護保険 | 42億7,282万1千円 | 42億6,301万4千円 | 0.2 |

予算編成に当たって

地方交付税の合併算定替特例措置が段階的に縮減されていることに加え、大幅な増収が見込めない状況にあります。予算編成に当たっては、「少子高齢化対策の推進」、「安全・安心なまちづくり対策の充実」を重要課題としながら、今まで以上の事務事業の見直しや行財政改革を基本とした精査を行い、市民生活に欠くことのできない施策に予算を配分しました。

平成28年度予算における重点プロジェクト ～つがる市総合計画後期基本計画の6つの基本目標～

(1万円未満は四捨五入)

| ① 潤いと誇りに満ちた活力ある産業づくり | 産業・経済 |
|---|-----------|
| つがるブランド推進会議補助金 | 3,304万円 |
| つがるブランドを推進するため、県内外におけるPR活動、商品開発、農産物ブランド化推進団体助成等を行います。 | |
| 地域おこし協力隊事業 | 1,000万円 |
| 都市圏から人材を招き、地域協力活動を通して定住促進を図ります。 | |
| 食産業ネットワーク未来プロジェクト事業 | 1,037万円 |
| 農産物の加工と販売の一体化や新たな産業創出に向けた取り組みを行います。 | |
| 機構集積協力金等交付事業 | 3,600万円 |
| 農地集積協力交付金および規模拡大交付金を支給します。 | |
| 青年就農給付金事業補助金 | 5,708万円 |
| 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、新規就農者に年間150万円（最長5年間）の支援を行います。 | |
| 車力漁港機能保全計画策定事業 | 4,500万円 |
| 漁港の施設改修に向け、調査や保全計画策定を行います。 | |
| 商工業対策事業 | 2,920万円 |
| 中心市街地の活性化対策等に取り組み、中小企業の経営安定や産業の振興を行います。 | |
| 観光対策事業 | 3,693万円 |
| まつり協賛会への補助や海水浴場の施設管理、観光開発や観光インフラ整備を行います。 | |
| ② 個性と郷土を大切に作る心豊かな人づくり | 教育・文化 |
| 姉妹都市交流事業 | 1,156万円 |
| 米国メイン州パス市、千葉県柏市、北海道白老町との姉妹都市交流を通して、友好親善と人材育成を図ります。 | |
| 車力地区統合小学校建設事業 | 13億836万円 |
| 車力地区統合小学校の建設工事等を行います。 | |
| 遺跡発掘・保存事業 | 1億7,577万円 |
| 世界遺産登録に向けて亀ヶ岡遺跡の史跡地の公有地化や遺跡発掘調査を行います。 | |
| 旧木造中央公民館講堂移築保存事業 | 1億3,719万円 |
| 市の文化財である旧制木造中学校講堂を移築保存します。 | |
| 市立図書館運営費 | 7,100万円 |
| 地域における読書と生涯学習の拠点づくりのため、イオンモールつがる柏に市立図書館を設置し、運営します。 | |

| ③ 快適とやすらぎのある暮らしづくり | 生活環境 |
|--|------------|
| コミュニティセンター建設等事業 | 1億809万円 |
| 穂積コミュニティセンターの建設などを行います。 | |
| 多面的機能支払事業 | 4億6,155万円 |
| 農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対して支援します。 | |
| 一般廃棄物最終処分場建設事業 | 1,651万円 |
| 新たな処分場建設にあたり、調査・設計を行います。 | |
| 地域住宅支援事業 | 8億1,552万円 |
| 魅力ある住環境の整備として桜木団地建て替え工事（平成28年度8棟40戸）を行います。 | |
| 消防施設整備事業 | 3億8,740万円 |
| 消防救急無線のデジタル化移行に伴い、新たに高機能消防指令センターを整備します。 | |
| ④ 活発な交流とふれあいの拠点づくり | 都市基盤整備 |
| 交通対策事業 | 2,531万円 |
| 路線バス維持補助、乗合タクシー運行委託等、地域の生活に必要な交通確保に取り組みます。 | |
| 道路橋梁事業 | 7億5,001万円 |
| 地域経済振興と雇用対策を図るため、生活環境基盤路線である市道の維持・整備および橋梁の長寿命化を行います。 | |
| 除雪対策事業 | 3億9,702万円 |
| 冬期間の市民の安全確保に取り組むため、除排雪業務や防雪柵設置工事を行います。 | |
| ⑤ お互いを認め合い支え合う共生のこころづくり | 保健・医療・福祉 |
| 障害者福祉対策事業 | 10億6,042万円 |
| 障害者への扶助等を給付し障害者福祉対策を行います。 | |
| 児童福祉対策事業 | 6億4,496万円 |
| 子どもたちの健やかな成長を図るため、児童手当や児童扶養手当の支給等を行います。 | |
| 母子福祉対策事業 | 1億1,808万円 |
| 安心して子育てができる環境づくりのため中学生までの医療費の全額助成等を行います。 | |
| 保育所運営事業 | 12億6,963万円 |
| 私立保育所運営費の扶助や第2子以降の保育料等無料化、認定こども園の運営等を行います。 | |
| 母子衛生対策事業 | 3,161万円 |
| 母子健康診査および妊婦検診（14回）の無料化や特定不妊治療費の一部助成等を行います。 | |
| 市民特別健診事業 | 8,570万円 |
| 市民の健康保持のため各種健（検）診事業を行い、がん検診については無料化の全額助成を行います。 | |
| 総合健診センター建設事業 | 6億1,484万円 |
| 特定健診やがん検診などを集約的に行うため、市民診療所隣に総合健診センターを建設します。 | |
| ⑥ みんなで考え実行するまちづくり | 行財政運営 |
| 広報事業 | 1,729万円 |
| 広報紙を年12回発行し、市政情報を提供します。 | |
| 議会映像配信事業 | 1,248万円 |
| 迅速かつ開かれた議会を目指すため、本会議等の映像をインターネット上でライブおよび録画配信します。 | |
| 地方創生事業 | 690万円 |
| つがる出会い創出事業など子育て・若年夫婦世帯や移住者のマイホーム建築を支援します。 | |